特許 第1438822号

SG安全基準

赤ちゃん医学から生まれた

ハイローベッド&チェア

ニュースウィング

取扱説明書／保証書

室内用の新生児から48月まで体重18kg以下のお子さま1人用簡易ベッド、兼用チェアです。

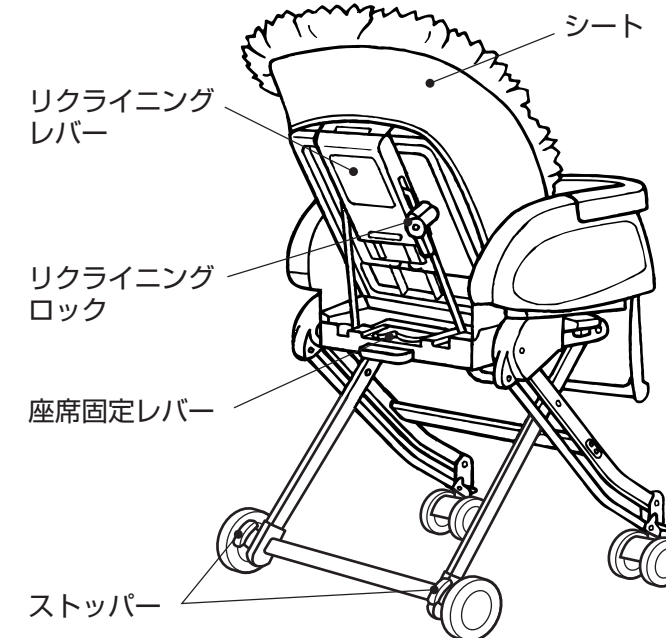
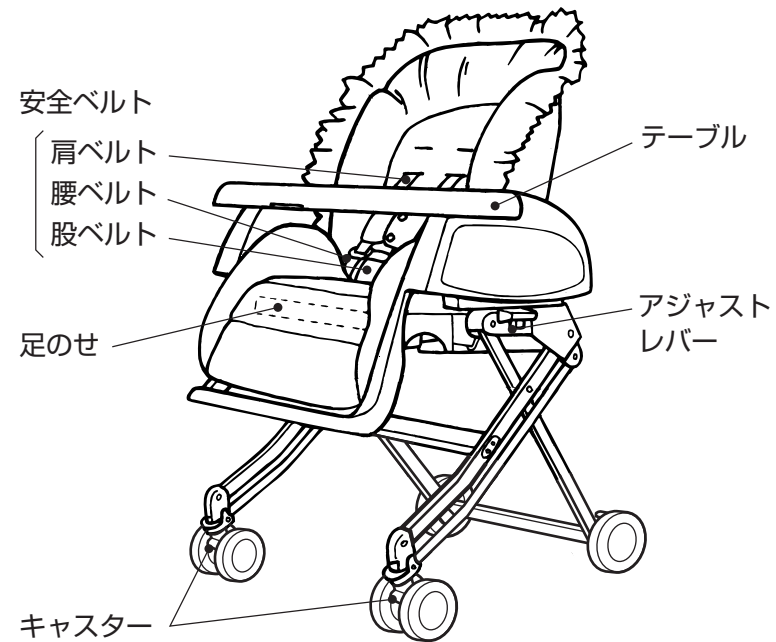
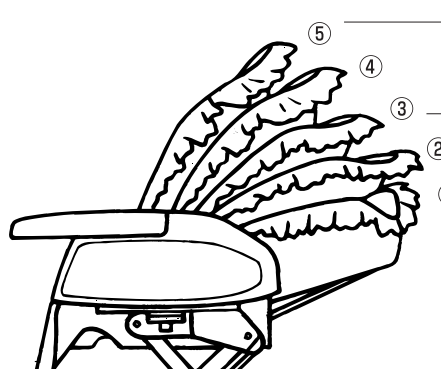
このたびは、アップリカ製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用の前に、本書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
取扱説明書に記載されている以外の方法で使用しないでください。
製品の機能が充分発揮できないだけでなく大変危険です。
また、お読みになった後は、本書は必ず保管してください。

もくじ

08-05　　06HL-03

各部の名称

・取り外してある部品は、本書をよく読んで取り付けてください。
・本書の内容について、誤りや記載もれなどお気づきの点がありましたら、当社までご連絡ください。
・本書に使用しているイラストは、操作方法や仕組みなどをわかりやすくするため、現物とは多少異なることがあります。
・本製品の取扱説明書や警告文での『簡易なベッド』とは、寝返りが出来るベッドの大きさを有さない製品を表しています。

本体と付属品の名称

ご使用上の注意

使用条件

・お子さまの発育に合わせて使用してください。
　月齢の表示は目安ですので、お子さまの発育により個人差があります。
・表中の○は使用可能、×は使用不可能を示しています。

発育状態の目安（月齢の目安）	新生児～首がすわるまで（2・3月頃）	首がすわってから～ひとり座りが出来るまで（7月頃）	ひとり座りが出来る～18kg以下（7月～48月）
参考体重	2.5kg～7kg	7kg～9kg	9kg～18kg
スウィング	○	○	×
安全ベルト　肩ベルト	必ず使用	・座高46cm（参考月齢18月）まで使用し以後は使用不可。（収納する）	
安全ベルト　腰・股ベルト	必ず使用	必ず使用	36月頃まで必ず使用
テーブル	○	○	○
リクライニング	①	① ②	③ ④ ⑤

⑤ ④ ③ チェアでの使用ポジション　最上段～下に3段
② ① スウィングポジション　最下段～上に1段

連続使用時間について

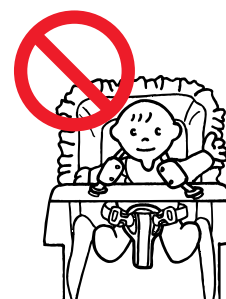
・お子さまが使用する時間は、1回30分から1時間が適当です。（繰り返しスウィング時間の目安は15分間でそれ以上のスウィングはさけて下さい。）1日の使用時間は合計2～3時間が望ましい。

表示内容について

・「警告」、「注意」、「禁止」の表示は、これらの注意事項が守られなかった場合に予想される、危害・損害の切迫度の大きさにより区分したもので、大変重要な内容です。必ずお守りください。

表　示	表示の内容
⚠ 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
⚠ 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が生じる可能性が想定される内容です。
禁止	絶対してはいけない内容です。

警　告

・誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

⚠ 警告

お子さまが座高46cm（参考月齢18月）未満の時は、肩ベルト、肩ベルトカバーを外して使用しない。

体重18kg、（参考月齢48月）を超えるお子さまに使用しない。

お子さまが落ち、けがをするおそれがあります。

腰ベルト、股ベルトを外して使用しない。

お子さまを乗せたまま移動させない。

はずみをつけたり、つき放したりしない。

お子さまが落ち、けがをするおそれがあります。

（次ページに続く）

（前ページからの続き）

・誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

⚠ 警告

車輪、キャスターは平らな床面上で簡易な移動や向きを変えたりするためのものです。
そのため、傾斜や段差のあるところで移動および使用しない。

お子さまを乗せたまま持ち上げない。

転倒したり、お子さまが落ち、けがをするおそれがあります。

スウィングポジション以外でスウィングしない。

スウィングさせる時以外、スウィングロックを解除しない。

テーブルなどの間に手足などを挟み、けがをするおそれがあります。

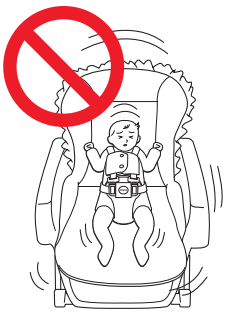
お子さまを乗せたまま一人で放置しない。

転倒したり、お子さまが落ち、けがをするおそれがあります。

お子さまを乗せたままで高さ調節をしない。

ストーブなどの危険物の近くで使用しない。

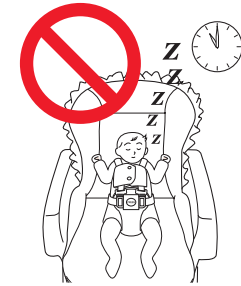
思わぬ危険をまねくおそれがあります。

スウィングは保護者が行い、必ず付き添っていること。また繰り返しスウィング時間の目安は、15分間であり、それ以上のスウィングは避けること。

お子さまに衝撃が加わるほど激しくスウィングさせない。

思わぬ危険をまねくおそれがあります。

・誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

⚠ 警告

お子さまの首や腰が安定していない場合は、背もたれを起こさない。

一時的なお昼寝などには使用できますが、夜間就寝用など長時間のベッドとして使用しない。

思わぬ危険をまねくおそれがあります。

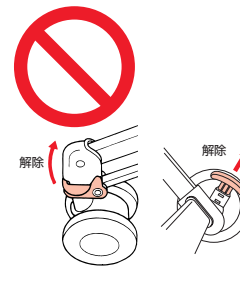
お子さま一人で乗り降りさせない。

お子さまが手を掛けたり、よじ登ったりなど、外から力を加えない。

転倒したり、お子さまが落ち、けがをするおそれがあります。

お子さまを座席や座面、背もたれ、足カバー、足のせ、ステップなどに立たせない。

二人以上のお子さまを同時に乗せたり、シート以外のところに乗せない。

転倒したり、お子さまが落ち、けがをするおそれがあります。

移動時以外は、必ずストッパーとキャスターをロックする。

転倒したり、お子さまが落ち、けがをするおそれがあります。

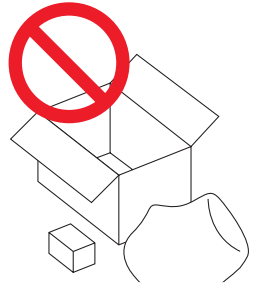
お子さまの身体をテーブルや足カバー、手すりから乗り出させない。

思わぬ危険をまねくおそれがあります。

（次ページに続く）

（前ページからの続き）

・誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

⚠ 警告

製品が入っていた箱、梱包部材、ポリ袋をお子さまの手の届く所に放置しない。

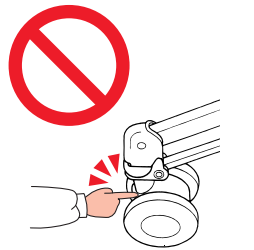
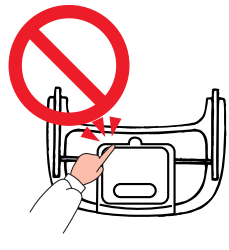
リクライニング操作時は背もたれ、座面などで手、指などを挟まないように注意してください。

お子さまがかぶったり、誤飲して窒息するおそれがあります

手、指などを挟み、けがをするおそれがあります。

スウィング中は本体などで手、指などを挟まないように注意してください。

高さ調節をする時は脚などで手、指などを挟まないように注意してください。

手、指などを挟み、けがをするおそれがあります。

移動時は車輪、キャスターの回転部などで手、指などを挟まないように注意してください。

テーブルレバーを引いた時に手、指などを挟まないように注意してください。

手、指などを挟み、けがをするおそれがあります。

足のせを押し込む時に手、指などを挟まないように注意してください。

足のせの下面で手、指などを挟まないように注意してください。

手、指などを挟み、けがをするおそれがあります。

注　意

・誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が生じる可能性が想定される内容です。

⚠ 注 意

・ネジやナット類が緩んでいないこと。
・ストッパーをロックしていても、お子さまが乗っている時は目を離さない。構造上、自動車のブレーキのような安全なものではありません。
・簡易ベッド状態は新生児からお座りができる（参考月齢7月）まで以外のお子さまに使用しない。
・チェア状態は腰がすわってから（お座りができる）48月（体重18kg以下）以外のお子さまに使用しない。
・股ベルトの出しろは必ず5cm以上残す。
・腰ベルトの出しろは必ず3cm以上残す。
・お子さまを乗せた時、前輪や後輪を持ち上げて移動しない。
・高さ調節やリクライニング操作、移動、テーブルの脱着などは必ず保護者がおこない、お子さまにさせない。
・高さ調節時、リクライニング操作時は、お子さまを廻りに近づけない。
・シートを外した状態では、お子さまを乗せない。
・火の近くに放置しない。
・その他、故障の原因となるようなことはしない。
・保護者の目の届く範囲で使用し、絶対にお子さまを一人で放置しない。

禁止事項

・次のようなことは絶対にしないでください。

🚫 禁 止

・当社サービス員以外の分解・組立・改造。
・ネジ、ナットなどを外しての使用。
・シートを外した状態の使用。
・荷物などの運搬のための使用。
・落下、放り投げなどによる強い衝撃が加わった後の使用。
・お子さまの遊び道具としての使用。
・保護者、介添者などが寄り掛かったり、椅子など腰掛けとしての使用。
・踏み台としての使用。
・車輌の中での使用。
・屋外で使用。
・屋外に放置し雨などにさらした後の使用。
・その他、お子さまを乗せる以外の目的での使用。

使用前の点検

・使用前には必ず各部を点検してください。

〈ネジ〉
使用前には、必ずハイローベッド&チェアのネジの緩みのないことをドライバーなどで確認してください。

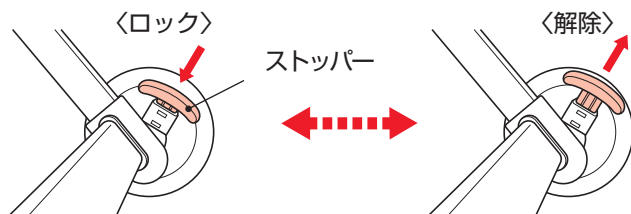
〈ストッパー〉
ストッパーをおろしてロックできることを確認してください。

⚠注意	・構造上、自動車のブレーキのような安全なものではありません。

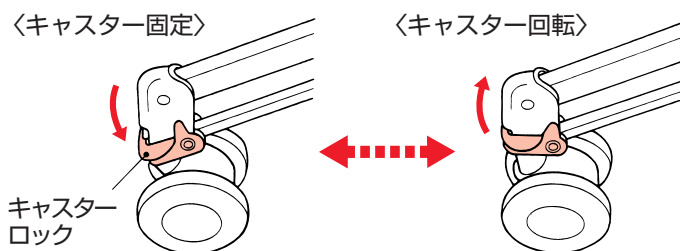
〈リクライニング〉
使用時にはシートのリクライニング部分を押さえて異常のないことを確かめてください。

万一、破損・異常が発生した場合、又は発見した場合は、そのまま使用せず、必ず当社サービス員の点検、修理を受けてください。

操作方法

ストッパーの使い方

●操作は必ず左右とも行ってください。
●ストッパーが確実にロックされているか確認してください。

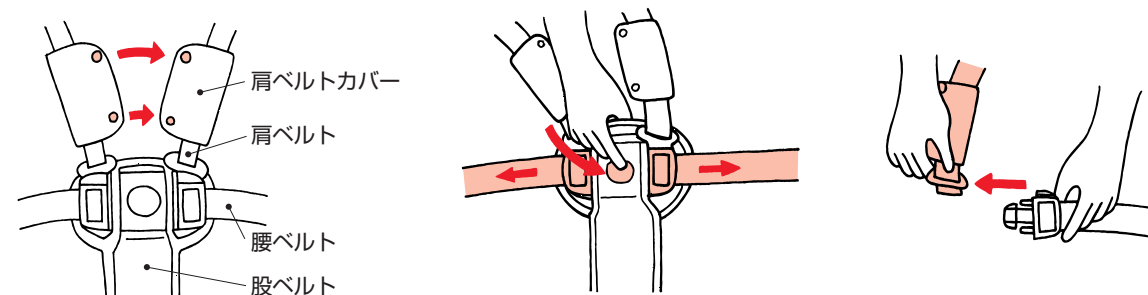
⚠注意	・移動の時以外は、必ずストッパーをロックして使用してください。 ・本体をスウィングさせるときは、必ずストッパーをロックしてください。

キャスターの使い方

●操作は必ず左右とも行ってください。

⚠警告	・移動時は車輪、キャスターの回転部などで手、指などを挟まないように注意してください。

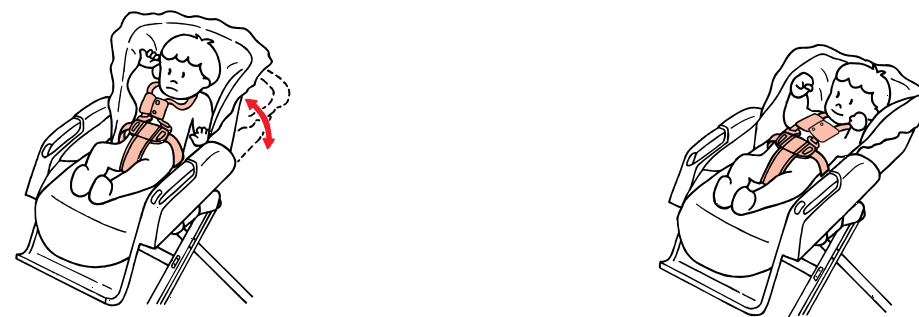
⚠注意	・移動の時以外は、必ずキャスターを固定してご使用ください。 ・本体をスウィングさせるときは、必ずキャスターを固定してください。

安全ベルトの使い方

安全ベルトの外し方・しめ方

❶左右の肩ベルトカバーのホックを外します。

❷バックルの「PRESS」マーク部分を押して腰ベルトを外します。

❸腰ベルトから肩ベルトを外してください。

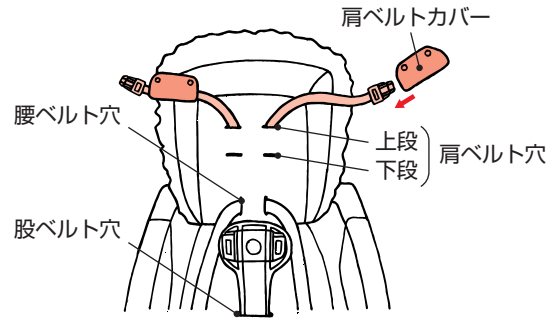
・しめる場合は逆の手順で行ってください。

●リクライニングの角度を変えると、ベルトの長さが変わります。
リクライニングの角度を変えた後は、ベルトの長さを調節してください。
(ベルトの調節方法はP11をご参照ください。)

・腰ベルトや肩ベルトの調節は、大人の指４本程度が入るくらいが適当です。

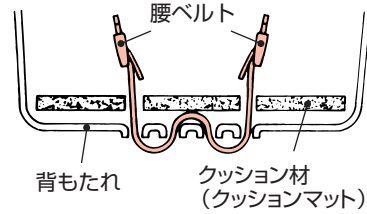
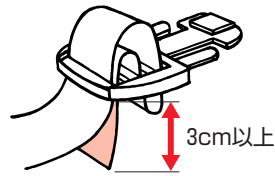
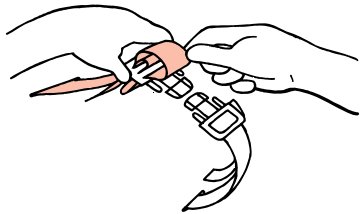
⚠注意	・安全ベルトは、体に合わせて必ず調節してください。

⚠警告	・お子さまが座高46cm(参考月齢18月)未満の時は、肩ベルト、肩ベルトカバーを外して使用しないでください。 ・腰ベルト、股ベルトを外して使用しない。 お子さまが落ちけがをするおそれがあります。

⚠注意	・肩ベルトカバーは、必ず左右のホックをとめて使用してください。 (肩ベルトカバーは肩ベルトがお子さまの肩から抜けるのを防止するためのものです。)

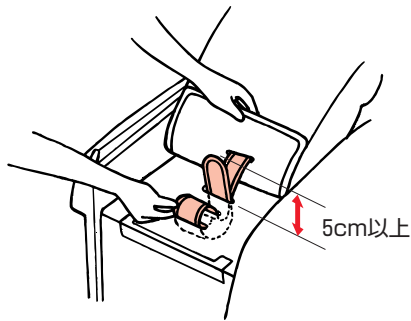
肩ベルト位置の調節方法

月齢(体格)の目安	肩ベルト穴の位置
2月頃まで	下段
3月頃から	上段
座高460mm (参考月齢18月)以上	肩ベルトを収納してください。収納方法はP12をご参照ください。

●お子さまの成長に合わせてシートの肩ベルト穴を選び、肩ベルトを通してください。
●肩ベルトの長さ調節は、股ベルトで行ってください。

腰ベルトの調節方法

●腰ベルトの長さをバックル部で調節してください。

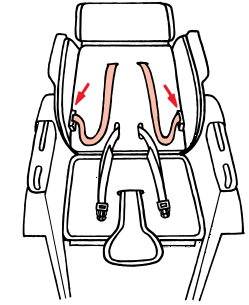
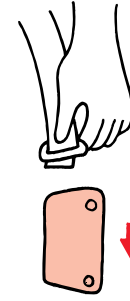
●腰ベルトを取り外したときは、図のように正しく取り付けてください。

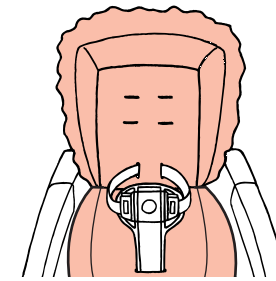
⚠注意 ・腰ベルトの出しろ（↔ の部分）は3cm以上必ず残してください。

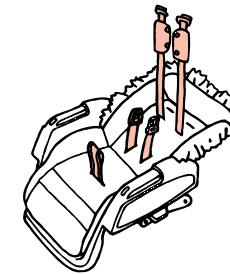
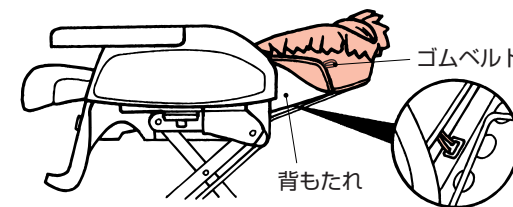
股ベルトの調節方法

●シートとクッションマットを上げて股ベルトの長さを調節します。

⚠注意 ・股ベルトの出しろ（↔ の部分）は5cm以上必ず残してください。

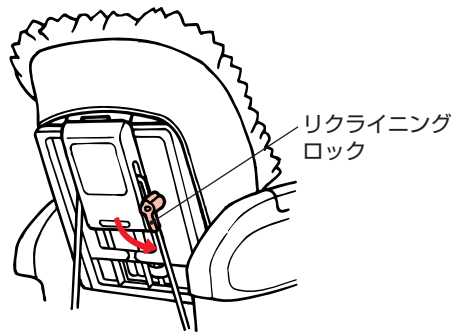
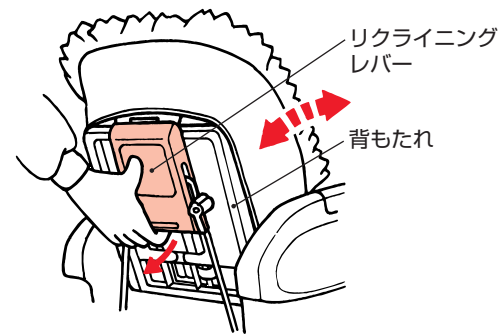
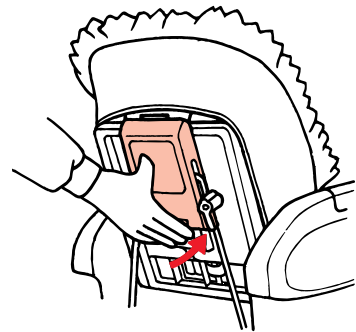
肩ベルトの収納方法

・座高460mm (参考月齢18月)以上のお子さまが使用される時は、肩ベルトカバーを外し、肩ベルトをシートの裏側に収納してください。

❶肩ベルトから、肩ベルトカバーを抜き取ります。（肩ベルトカバーは、紛失しないように大切に保管してください。）

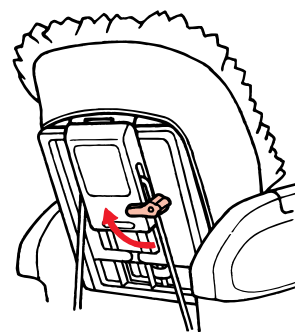
❷シートを取り外した後、肩ベルトの先端のバックル部分を背もたれの内側左右に収納してください。

❸腰ベルトと股ベルトを通してシートを取り付けてください。

シートの取り付け方

❶シートに肩ベルトと腰ベルト、股ベルトを通します。
（肩ベルト穴の位置については**P11**をご参照ください。）

❷背もたれにシートをかぶせて、背もたれの裏側にあるフックにゴムベルトを引っかけてください。

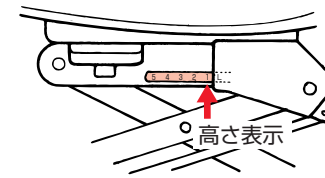
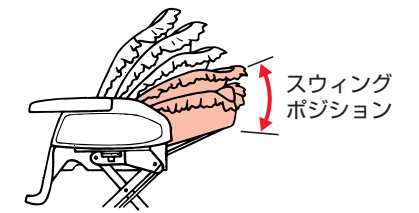
リクライニングの方法

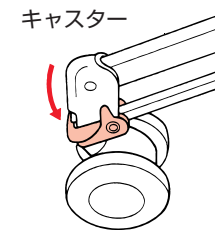
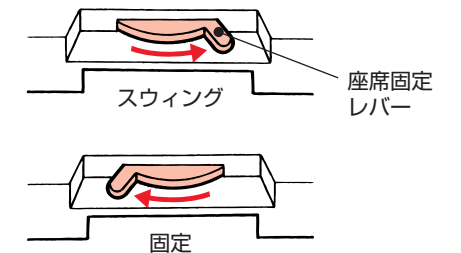
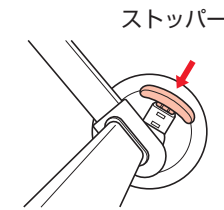
・角度調節は5段階です。

❶リクライニングロックを縦位置にしてロックを解除します。

❷リクライニングレバーの下側に手を入れ、手前に引いて背もたれの角度を変えます。

❸お使いになる角度で、リクライニングレバーを戻します。

❹リクライニングロックを横位置にしてロックしてください。

⚠警告	
スウィング ポジション	・スウィングポジション以外でスウィングしない。お子さまに衝撃など、無理な力がかかり健康をそこねるおそれがあります。 ・首がすわっていないお子さまには、背もたれをいちばん寝かせた角度にしてご使用ください。 ・リクライニング操作時は背もたれ、座面などで手、指などを挟まないように注意してください。

⚠注意	・リクライニング操作時以外は、必ずリクライニングロックを横位置にしてロックしてください。

スウィングの使い方

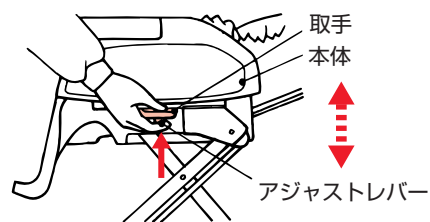
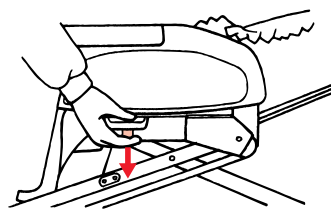
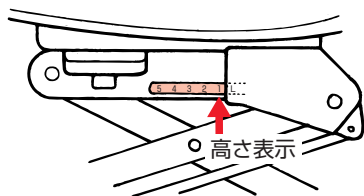
〈操作方法〉

❶本体の高さが「1～5」の間にあることを確認します。
・「L」の位置では、スウィングさせないでください。

❷背もたれを寝かせて、スウィングポジションにします。

⚠警告	・首がすわっていないお子さまには、背もたれをいちばん寝かせた角度にしてご使用ください。

❸ストッパーがロックされていること及び、キャスターが固定されていることを確認します。

❹座席固定レバーを右へ押すとスウィングできます。

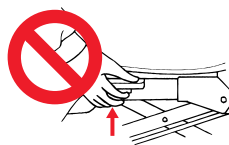
⚠警告	
	・背もたれを起こした状態で本体をスウィングさせると、お子さまが前のめりになることがあり、危険ですので、背もたれをスウィングポジションにしてお使いください。 ・激しくスウィングさせない。 ・スウィングは保護者が行い、必ず付き添うこと。 ・繰り返しスウィング時間の目安は、約15分間でそれ以上のスウィングは避けること。 ・スウィング中は本体などで手、指などを挟まないように注意してください。

⚠注意	・スウィングさせる時以外は、座席固定レバーを左へ押して座席を固定してください。 ・お子さまがブランコのようにして遊んだり、他のお子さまがいたずらに使用しないようにしてください。

高さ調節の方法

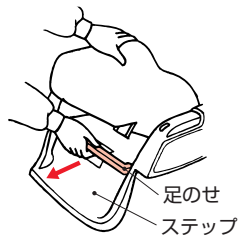
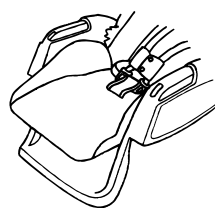
・高さ調節は5段階＋「L」ポジションです。（最下段の「L」ポジションは、収納ポジションです。）

❶左右の取手を持ち、アジャストレバーを押し上げたまま、本体を上下させます。

❷お使いになる高さで、アジャストレバーを元の位置に戻します。

❸左右の高さ表示がそろっていることを確認してください。

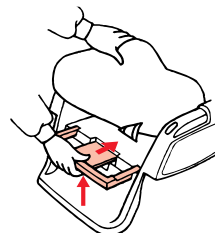
・高さ表示がそろっていない場合は、❶から操作し直してください。

⚠警告		・お子さまを乗せたままで高さ調節をしない。 ・高さ調節をする時は脚などで手、指などを挟まないように注意してください。

⚠注意		・取手以外のところを持って本体を上下させないでください。フレームなどに手をはさむおそれがあります。

足のせの使い方

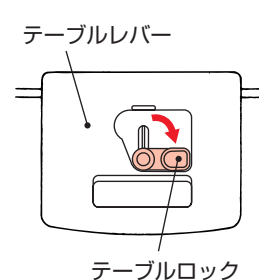
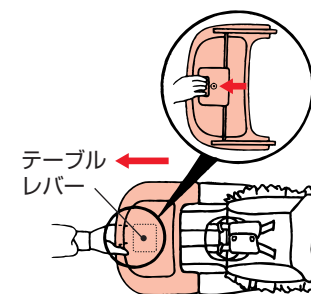
・背もたれを水平に近い角度にするときなど、足のせは座席の延長としてお使いください。

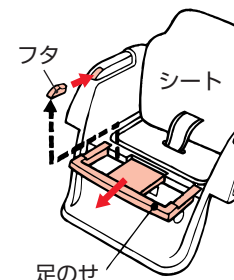
〈引き出し方〉

❶シートの下にある足のせを前方に引き出します。

❷座席の延長としてお使いください。

〈戻し方〉

●足おきの真ん中の部分を下から手で押し上げたまま足のせを座席に押し込んでください。

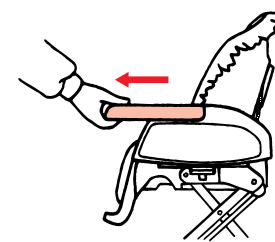
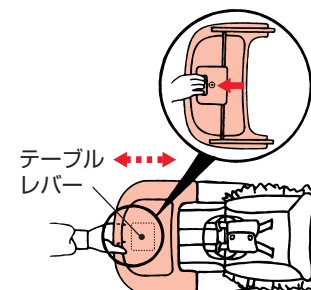
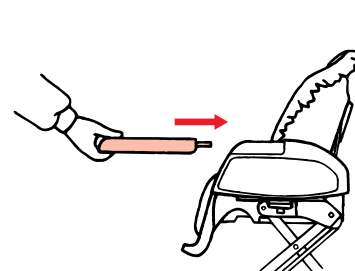
⚠警告	・足のせを押し込む時に手、指などを挟まないように注意してください。

テーブルの使い方

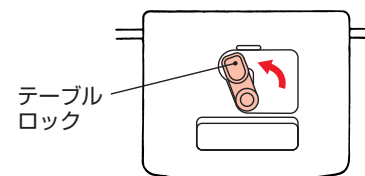
〈取り外し方〉

❶テーブルの裏側にあるテーブルロックを横位置にして、ロックを解除します。

❷テーブルレバーを引いてテーブルを本体から抜き取ります。

⚠警告	・36月未満のお子さまが使用される場合は、本体にテーブルを取り付けてご使用ください。 ・テーブルレバーを引いた時に手、指などを挟まないように注意してください。

・テーブルを外したままお使いになる時は、必ず取り付け穴にフタをしてください。
・再びテーブルを取り付ける時は、フタを硬貨などで外して元の位置に収納してください。

〈取り付け方〉

・テーブルは前後3段階に位置調節できます。

❶テーブルの左右のパイプの先端を、本体のテーブル取り付け穴に差し、そのまま押し込みます。

❷テーブルレバーを引いてテーブルを前後させ、お子さまに最適な位置で固定します。

❸テーブルレバーを離しテーブルを引っぱり、テーブルが抜けないことを確認します。

❹テーブルの裏側にあるテーブルロックを縦位置にしてロックしてください。

⚠注意	・テーブルを本体に取り付けてお使いになる時は、必ずテーブルロックを縦位置にしてロックしてください。 お子さまが足で蹴り、テーブルが落ちるおそれがあります。

日常のお手入れ

本体のお手入れ方法

汚れは、水にひたして固く絞った布で拭き取ってください。汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤で拭き取った後、乾いた布で仕上げてください。

フレームのお手入れ方法

フレームについたホコリなどは、そのまま放置しないで必ず拭き取ってください。拭き取りにはよく絞ったぬれタオルを使用してください。

⚠注意	・拭き取りには、シンナー、ベンジンなど揮発性の溶剤を使用しないでください。

車輪、ストッパーゴムのお手入れ方法

車輪やストッパーゴムの汚れがひどいときには、中性洗剤で拭き取ります。その後、よく絞ったぬれタオルで仕上げてください。

⚠注意	・シンナー、ベンジンなど揮発性の溶剤を使用しないでください。 ・ストッパーゴムの汚れがひどいと、床面上ですべる場合があります。

縫製品のお手入れ方法

保証とアフターサービスについて

・アフターサービスについて
　ご使用中に故障などが発生したり、点検中に発見した場合、部品の交換または修理の必要が生じた場合、及びその他異常を感じた場合は、ご使用を中止し製品名・品番・ロット番号をご確認のうえお買い上げの販売店または、当社サービス係までご連絡ください。
・保証期間中（お買い上げ日より1年間です。）に部品の欠品、不良加工など当社の責任によるもの、取扱説明書や注意書きにしたがった正常な使用状態で故障した場合には、保証規定にもとづき無償修理を致します。
　ただし、ご購入日より4年以上経過した製品についての修理はいたしますが、製品の修理箇所以外の品質の保証はいたしかねます。（修理箇所の保証期間は1カ月です。）
　また、製造中止後の製品については、修理必要部品の在庫がなくなった場合、修理が出来ないこともあります。（部品の保有期間は、製造中止後3年間です。）

〈アフターサービスについての連絡先〉
アップリカ・チルドレンズプロダクツ株式会社
〈電話連絡先〉
お客様サポートセンター　TEL 0120ー415ー814
受付時間：AM10：00〜PM5：00（土、日、祝日、当社所定休日を除く）
〈製品をお送りいただく場合のみの宛先〉
〒632-0221　奈良県奈良市都祁白石町1397-1
アップリカ 奈良サービスセンター　☎（0743）84-2050

保管のしかた

・本体をポリ袋などに入れ、直射日光の当たらない、冷暗所に保管してください。
・夏季の高温になる場所での保管は避けてください。
・荷物を重ねたり、圧力が加わるような状態で保管しないでください。故障や変形の原因となります。

廃棄方法

地球環境のため、放置はしないでください。
お住まいの各自治体の指示にしたがい処分、廃棄してください。

SGマーク制度について

SGマークが表示されたハイローベッド&チェアは安心してお使いいただけます。

SGマークが表示されたハイローベッド&チェアは安心してお使いになれますが、消費者の皆さまが正常に使用していた時、製品の欠陥により万一事故が発生し、お子さまが損害を被った場合は、「製品安全協会」がその損害を賠償致します。但しご購入後４年以内です。

賠償についてのご注意
・認定したハイローベッド&チェアそのものが故障したとしても、その品質について保証するというものではありません。
　あくまでも傷害などの身体的な損害について賠償する制度です。
・生産物賠償責任保険の保険金は、それぞれ実情をよく調査して、実損を補填する妥当な額をお支払いすることになります。

賠償金の請求について
・傷害を被った消費者（お子さまなどの場合は保護者でもよい）が賠償金を請求する時は、別欄の項目を事故が発生した日から60日以内に下記の協会または、協会が指定する処に届けてください。

製品安全協会　〒110-0012　東京都台東区竜泉2−20−2 ミサワホームズ三ノ輪2階
TEL 03−5808−3303

〈事故賠償に必要な項目〉
①事故の原因となったＳＧマーク表示の製品
　イ）製品の名前、ＳＧマーク番号　ロ）製品の購入先、購入年月
②事故発生の状況
　イ）事故発生年月日　ロ）事故発生場所　ハ）事故発生状況
③被害の状況
　イ）被害者の氏名、年令、性別、職業、住所　ロ）被害の状況と程度（医師の証明書）